

# ライフイノベーションの推進

予算額 64,195千円

ライフイノベーション課 224-2331

「みえライフイノベーション総合特区」を活用し、画期的な医薬品等の創出、県内への企業や研究機関の立地等を促進することにより、医療・健康・福祉産業を振興し、県内経済の活性化を図ります。  
そのため、県内の産学官民が連携して、医療データベースの構築や研究開発支援拠点(Mie LIP)の整備・運営などに取り組みます。

## 「みえライフイノベーション総合特区」における取組の推進

### (新)①みえライフイノベーション総合特区基盤整備事業 予算額 18,524千円

県内産学官民関係組織と連携して、総合特区の効果的な推進を図ります。また、国内外の企業等への本特区のPR活動や海外連携、広域連携に取り組むことで、本特区への企業等の参画を促進し、取組の充実・強化を図っていきます。

#### 【特区の運営】

総合特区地域協議会やMieLIP連絡会議の運営。

MieLIP7拠点の活動支援、特区計画の追加内容(規制緩和措置等)の検討および国への協議。

#### 【戦略的PR活動】

本特区への企業等の参加促進を図るため、国内外の企業・研究機関等の訪問や国際展示会参加等による戦略的PR活動の実施。

#### 【海外連携、広域連携】

国内外の企業・行政機関等との連携や、中部圏等の広域的なプロジェクトへの参画。



### (一部新)②みえライフイノベーション総合特区促進 プロジェクト事業 予算額 40,432千円

企業等の競争力を強化するため、技術力があり、製品開発の意欲が高い事業者に対し、製品開発の支援を行います。

また、新たな産業創出の可能性調査を実施し、今後の戦略的な製品化支援事業の分野を拡大します。

#### 【地域資源活用型医薬品等開発促進事業】

地域資源を活用した医薬品等開発事業者に対し、研究や技術支援、試作品製作費用の補助、販路拡大等、総合的に支援。



#### 【医療・福祉機器等製品化促進事業】

医療・福祉機器等の製品化を進める事業者に対し、ニーズの提供、マッチングや試作品製作費用の補助等総合的に支援。



#### 【新産業創出支援事業】

生薬の栽培技術や医薬品原料としての供給など「薬」と「農」が連携した産業化や、在宅介護、在宅医療、健康増進プログラム等の医療・健康・福祉分野での新たな産業化の可能性を調査し、事業化を推進。

## 「みえメディカルバレー構想」の推進

### ③メディカルバレー産学官民連携事業 予算額 5,239千円

「みえメディカルバレー構想」に参画する産学官民で構成する代表者会議などを運営し、産学官民連携体制の強化や各々が実施する事業の推進を図ります。また、メディカルバレー通信やメールマガジンの発行、ホームページの運営により、関係者や県民に豊富な情報を提供します。